

コード	502040403
記入日	H26.11.6

課コード	125
課名	生涯学習課
課長名	森 太
担当者	西下 新吾

## 新規事業評価表【事前評価】

作成年度	平成 26 年度
------	----------

評価対象事業名称	石油備蓄記念会館アリーナ改修事業	事業種類	継続事業
		事業期間	平成 27 年度 ~ 平成 28 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	5	政策名称	しまの誇り・文化の育成	款コード	10
施策コード	502	施策名称	生涯学習の充実	項コード	5
基本事業コード	50204	基本事業名称	学習基盤の整備	目コード	5
事務事業コード	5020404	事務事業名称	上五島石油備蓄記念会館管理費（人件費以外）	細目コード	1001
関連計画		法令・条例規則等			

### 計画 ( PLAN )

対象：誰、何を対象にしているのか	対象指標：対象の大きさを表す指標
(対象1) 町民	(対象指標1) 21,175人 (H26.11.1現在)
(対象2) 施設利用者	(対象指標2) 83,843人 (H25年度施設利用実績)
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入	活動指標：事務事業の活動量を表す指標
・本施設のポンプは取替後10年が経過し老朽化しており、また、調光操作卓は取替後15年が経過し部品が製造中止となっているため、取替及び改修を行う。 →アリーナ冷暖房用ポンプ取替工事 2台 (H27) →アリーナ調光操作卓取替工事 操作卓 1台 システム 1.0式 (H28)	(活動指標名称) (活動指標数値) (指標積算根拠) (目標達成年度)
	① ポンプ取替工事 2台 - 平成27年度
	② 調光操作卓取替工事 1台 - 平成28年度
目的：何をしたいのか	成果指標：目的の達成度を表す指標
・本施設は町内のイベント開催の中心施設となっており、町民の文化向上に大きな役割を果たしていることから、円滑な施設運営等を可能とし、快適な利用環境を維持する必要がある。	(成果指標名称) (成果指標数値) (指標積算根拠) (目標達成年度)
	① 事業進捗率 100% 実施事業数÷計画事業数 平成28年度
	②

### 実施 ( DO )

	単位	全体計画	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度以降
		H 27 ~ H 28							
活動指標	① 台	2		2					
	② 台	1			1				
成果指標	① %	100		50	50				
	②								
総事業費 C (A+B)	千円	12,700		2,000	10,700				
直接事業費 A	千円	11,300		1,300	10,000				
人件費 B	千円	1,400		700	700				
内 従事職員数	人	0.2		0.1	0.1				
訳 人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
C の 財 源 内 訳	国補助金	千円							
	県補助金	千円							
	起 債	千円							
	その他	千円							
一般財源	千円	12,700		2,000	10,700				

**評価 ( CHECK )**

評価項目		内 容
1 次 評 価	・事業の緊急性・必要性はありますか。	ポンプが故障するとアリーナの冷暖房が効かなくなり、調光操作卓が壊れると部品が製造中止であるため、アリーナでのイベント開催に支障をきたすことから、施設の維持管理上、必要不可欠である。
	・事業の対象・目的は適切ですか。	住民のためのホールで、利用者も住民がほとんどであり、住民の利便性、快適性を考えると目的は適切である。
	・町が税金を投入して行う必要がありますか。	住民が快適に施設を利用するため、税金を投入しても行う必要がある。
	・事業を行わない場合の影響はありますか。	冷暖房が効かないと、時期（夏、冬）によっては、利用者に非常に迷惑をかける。特に夏の時期に故障すると、器具持込の貸館事業の場合、基本的に機械が熱に弱いため機械の補償問題にまで発展するおそれがある。調光操作卓が壊れるとアリーナの催し自体が出来なくなり利用者に多大な迷惑をかける。
	・事業費を削減できませんか。（費用対効果）	事業目的達成のため事業費であり削減できない。
	・受益者負担は適正ですか。	適切である。
	・類似事業との整理統合はできませんか。	町内にホールが3ヶ所あるが、988名の人員を収容できる大規模ホールは備蓄記念会館だけであり、整理統合することはできない。

<b>2次評価</b>	文化施設としての役割や利用度の高さは認識しているところであるが、全体の改修計画を含め長期維持管理計画を策定し、効果的に事業を実施する必要がある。
-------------	--

<b>3次評価 住民等の意見</b>	
<b>町の対応</b>	

事業の方向性	1次	2次	3次	計画どおりに事業を実施する	1次	2次	3次	次年度以降に計画どおり実施する
				事業内容を見直して事業を実施する		●		次年度以降に計画を見直して実施する
				実施期間を見直して事業を実施する				次年度以降に類似事業と整理統合して実施する
				事業費を減額して事業を実施する				当分の間は実施しない
				類似事業と整理統合して実施する				

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。